

令和2年度

第50回滋賀県芸術文化祭・第70回滋賀県文学祭 記念事業

滋賀の高校生限定 俳句コンクール 作品募集中



応募
無料

あわうみ 若鮎 俳句コンクール

あわうみ若鮎俳句コンクールは、高校生の皆さんに俳句を作っていただき、それを作品として発表していただくものです。多くの皆さんの応募をお待ちしています。

俳句とは.....
五七五の十七音でつくる短い詩。
季語（季節の言葉）を
ひとつ入れてつくります。

兼題

四季雑詠（四季の動植物、時候、生活など題材は自由です）

応募

[応募作品] 他のコンクール・同人誌・新聞等に未発表の、応募者本人による作品に限ります。
[応募資格] 滋賀県内に在住または通学している高校生 [応募料] 無料 [応募数] 1人3句まで

応募受付期間
令和2年
7月1日(水)
～8月31日(月)
(当日消印可)



LINEで応募

下のQRコードから、『あわうみ若鮎俳句コンクール』LINEアカウントを友だち追加してご応募ください。



※下のURLから直接「あわうみ若鮎俳句コンクール」LINEアカウントを友だち追加することもできます。
<https://lin.ee/KP05zzVh>

ウェブで応募

右のQRコードから応募フォームにアクセスしてください。



※下のURLから直接応募フォームにアクセスすることもできます。
<https://forms.gle/We4Ur5MwZVbAXP6G8>

郵送で応募

応募用紙に必要事項を記入の上、下記住所にご送付ください。

〒520-0806 大津市打出浜15-1
(公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部 滋賀県文学祭担当宛

【注意事項】

- ※ 出品後の訂正はできません。また、応募用紙は返却しません。
- ※ 記載の個人情報は結果通知等のご案内に使用します。また、入賞、入選者については、個人情報の一部を配布物、ホームページ等に掲載するほか、報道機関等の関係者へも資料提供することとなりますので、ご承諾のうえご応募ください。
- ※ 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとしませんが、主催者は、広報などに必要な場合は、応募作品を使用できるものとします。
- ※ 記載事項に偽りがある場合や、応募作品が自作の未発表作品でなかった場合は、賞が決定したあとでも入賞を取り消す場合があります。

賞

若鮎大賞・特選・入選

[選考委員] 滋賀文学会・俳句部門理事
[選考結果] 令和2年10月下旬。入賞者のみに通知します。

受賞作品はホームページ等で発表を予定しています。
※ 筆名(ない場合は氏名)・高校名・作品を掲載します。

表彰式 & 記念講演会

[日時]
令和2年11月8日(日)
午後1時から

[会場]
滋賀県立図書館 大会議室
(大津市瀬田南大萱町1740-1)

◇記念講演会

「近江と芭蕉 ～琵琶湖に魅せられた俳聖～」

滋賀文学会会長・フォトエッセイスト 岡本 光夫 氏



《五月雨に鳩の浮巢を見に行かむ》

旅の俳諧師・松尾芭蕉。どうして膳所の義仲寺にお墓があるのか。そこには、近江の門人たちが企てた芭蕉の争奪戦があった。芭蕉は、今も、さざなみの湖水のほとりに眠っている……

入場無料。定員50名。事前申込制。

電話 (077-523-7146) かメール (awaumi@biwako-arts.or.jp) でお申し込みください。申込期間：10/24(土)～11/6(金)

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式および記念講演会は中止になる場合があります。ご来場にあたっては、びわ湖芸術文化財団のホームページ等で事前の確認をお願いします。
- ※ ご来場の際はマスクをご着用ください。 ※ 発熱または風邪の症状のある方のご来場はお断りします。

【主催】 滋賀県・滋賀県教育委員会・滋賀県芸術文化祭実行委員会・(公財)びわ湖芸術文化財団・滋賀文学会 【協力】 滋賀県立図書館
【お問合せ先】 [住所] 〒520-0806 大津市打出浜15-1 (公財)びわ湖芸術文化財団 地域創造部
[電話番号] 077-523-7146 [ホームページ] <https://www.biwako-arts.or.jp/rd/>

